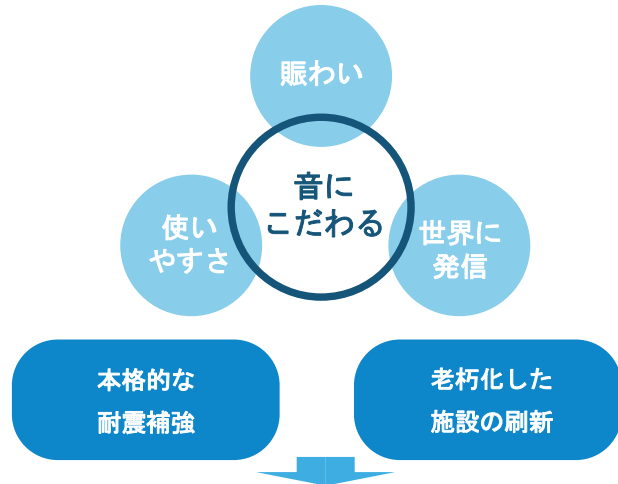


奈良県文化会館の整備について

■コンセプト



■ミッション

■文化会館整備の背景

- ・ ムジークフェストなら等の地域ぐるみの音楽活動拠点
- ・ ジュニアオーケストラ等の活動拠点
- ・ Japan National Orchestra 株式会社 (JNO) との連携協定に基づく音楽活動の展開
- ・ 県民が世界トップレベルのすぐれた演奏に接する機会をつくる
- ・ 地元の音楽関連活動をしている人たちが発表できる場をつくる
- ・ 周辺に音量を気にせず練習できる場をつくる
- ・ 県内のコンサート会場として評価される国際ホール

音楽系を軸とした多彩な舞台芸術の殿堂として整備

■計画概要

- ・ 文化会館全体の耐震改修を実施
- ・ 文化会館1階の奥に、約350席の本格的な音楽小ホールを新設
- ・ 上記に伴い2階に、新たに音楽練習室や練習スタジオを整備
- ・ エントランス周辺にカフェを設けて、コンサート前に高揚感を促し、また、終演後に余韻に浸るひと時を提供
- ・ エントランスから続くアトリウムに、ウェルカムイベントの開催等によるおもてなし空間を演出

■工期

- ・ 令和5年度末に着工、令和8年度末に完成 (令和9年度のリニューアルオープンを予定)

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
スケジュール	基本・実施設計						
			発注	着工	整備工事	完成	オープン準備
			休館期間				

■機能構成

楽屋・搬入口 ・バックヤード

- ・ 音楽ホールにふさわしい個室楽屋、大中楽屋、楽屋ラウンジを整備
- ・ 内装設備のリニューアル
- ・ 搬出入のしやすいバック動線の整備

音楽練習室

- ・ 県内団体の練習場
- ・ ジュニアオーケストラの活動する場
- ・ 小規模公演も可能

音楽小ホール (約350席)

- ・ 本格的な音楽ホール
- ・ 音にこだわるホール
- ・ 稼働率を高められる席数と規模

練習スタジオ

- ・ 音響配慮
- ・ 県民活動の場

多目的室

- ・ 県民への貸し出し
- ・ 多目的な利用可能

国際ホール (約1100席)

- ・ 大規模コンサート、演劇、講演会等のためのホール
- ・ 快適性向上のための座席更新
- ・ バリアフリー改修
- ・ 特定天井改修

エントランス アトリウム

- ・ 中庭の屋内化により文化会館動線を中心とするアトリウム

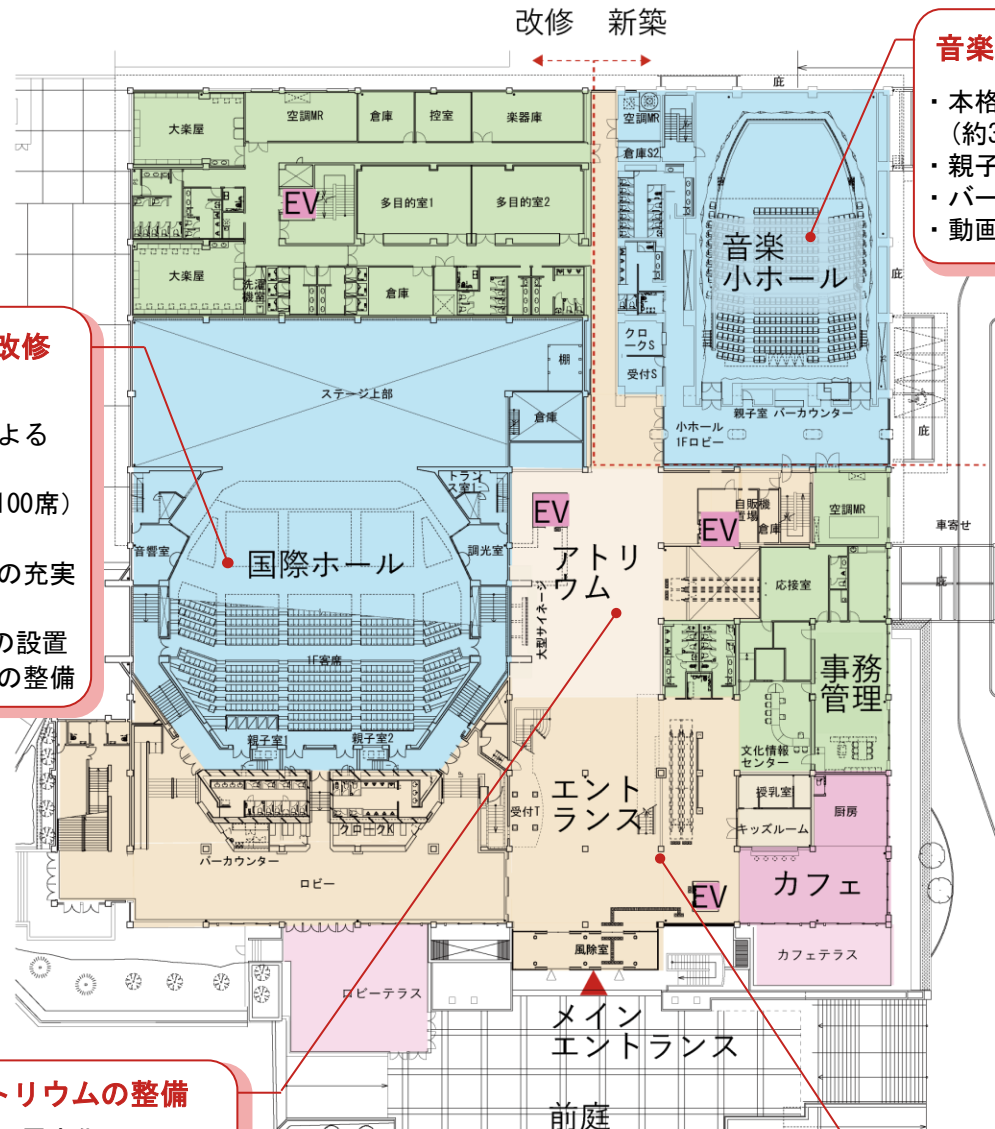
カフェ

- ・ 賑わいの演出
- ・ 前庭や美術館と連携

■ 計画概要図

1階

2階

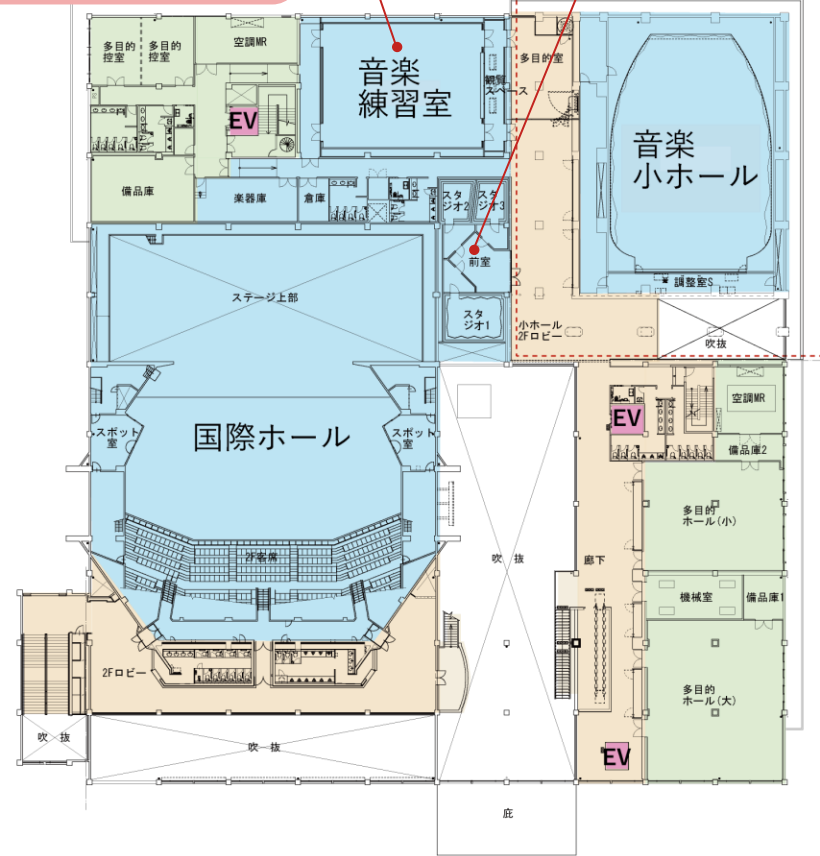


音楽練習室の整備

- ・音楽活動機能の充実
- ・音響性能・防音性能に配慮
- ・観覧スペースの設置

音楽練習スタジオの整備

- ・音楽活動機能の充実
- ・音響性能・防音性能に配慮



国際ホールの改修

- ・音響性能の向上
- ・座席配置変更による快適性の向上 (1,313席→約1,100席)
- ・親子室の整備
- ・車椅子スペースの充実
- ・ロビーテラス、バーカウンターの設置
- ・動画配信ルートの整備

音楽小ホールの新築

- ・本格的な音楽ホール (約350席)
- ・親子室の整備
- ・バーカウンターの設置
- ・動画配信ルートの整備

アトリウムの整備

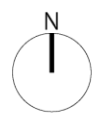
- ・中庭の屋内化 文化会館の動線の中心軸とする
- ・大型サインージの設置
- ・エスカレーター設置による利便性の向上

エントランスの整備

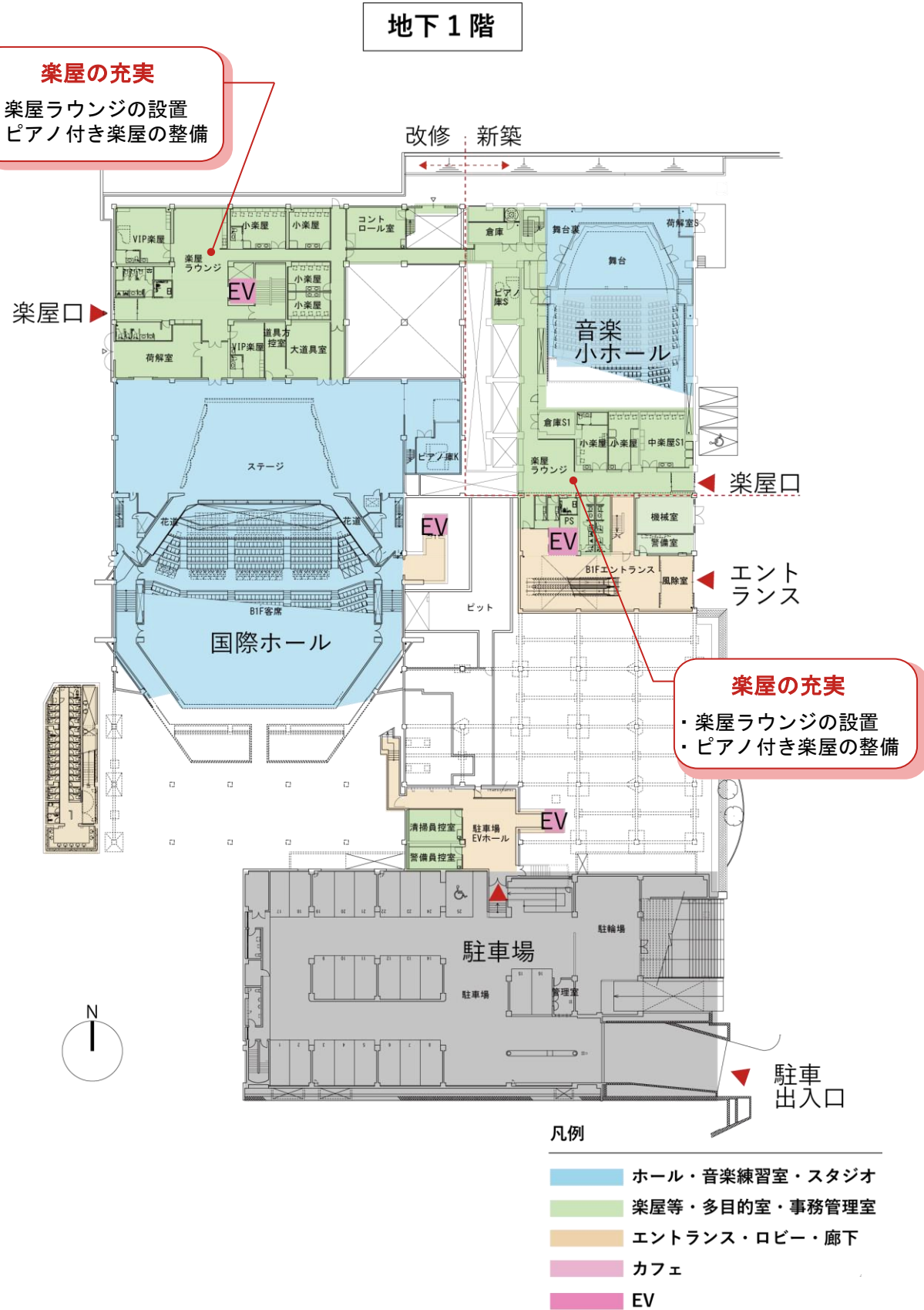
- ・キッズルーム、授乳室の設置
- ・エスカレーター設置による利便性の向上

凡例

- ホール・音楽練習室・スタジオ
- 楽屋等・多目的室・事務管理室
- エントランス・ロビー・廊下
- カフェ
- EV



■ 計画概要図



■ 整備イメージ



外観



エントランス・アトリウム